# 令和4年度文化芸術による子供育成推進事業 - 巡回公演事業 - ワークショップ実施計画書 【コロナ対策版】

制作団体名	公益社団法人	山形交響楽協会
公演団体名	山形交響楽団	

#### 内容

<オーケストラ公演をより楽しむために:観賞指導>

- ・対象:全校生徒 学年・クラスなど一部の生徒
- ・ナビゲーター・構成:山響メンバー (経験豊富な当団楽団員を派遣して実施します。)
- 1.【ご挨拶・自己紹介】

メンバー紹介をいたします。

2.【演奏】

出演者全員による演奏をお聴きいただきます。

3.【オーケストラとは?】

オーケストラと言う言葉の意味や、楽器編成などをご説明いたします。

4.【木管楽器の紹介】

木管楽器を説明し、それぞれの音の出し方の違いなどを説明いたします。

5.【金管楽器の紹介】

金管楽器の音の出し方や種類などを解説いたします。演奏もお聴きいただきます。

6.【弦楽器の紹介】

弦楽器を紹介し、音が出る仕組み等を説明。演奏もお聴きいただきます。

7. 【楽器体験】

皆さんにヴァイオリンの楽器体験をしていただきます。

#### 【質問コーナー】

皆さんの疑問・質問にお答えいたします。

8.【ワークショップのまとめ】

本日のまとめと本公演への期待を膨らませます。

9.【演奏】

締めくくりとして演奏をお聴きいただきます。

※実施時間は1時間を予定しておりますが、状況に合わせ50分までは短縮が可能です。

# タイムスケジュール(標準)

- ・ワークショップ公演開始の1時間~1時間30分前に学校到着となります。
- ・ワークショップ公演時間は休憩無しの1時間です。 (状況に合わせ50分までは短縮可能)
- ・終了30分後に学校出発となります。

### 派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください

合 計 (4名)

指導者(3名)

弦楽器奏者 1名 木管楽器奏者 1名 金管楽器奏者 1名 スタッフ (1 名)

# 学校における事前指導

- ・ 質問コーナーを設けます。事前に質問の内容をまとめていただければ助かります。
- ・ワークショップにご参加いただけない児童生徒さんがいらっしゃる場合、オーケストラで使われている楽器を紹介する DVD をお送りいたしますので、ワークショップ代わりや事前事後学習にお役立てください。

# 令和4年度文化芸術による子供育成推進事業一巡回公演事業ー

# 本公演実施計画書【コロナ対策版】

制作団体	本名	公益社団法人	山形交響楽協会
公演団体	名	山形交響楽団	

# 演目

- ●1公演休憩なし40分×2回の下記短縮プログラムにて実施となります。
- 1. スーザ: 行進曲「星条旗よ永遠なれ!」(3)
- 2. メンデルスゾーン:劇付随音楽「夏の夜の夢」より"結婚行進曲"(5)
- 3. C. ガルデル:ポル・ウナ・カベサ(3)

オーケストラと共演!

- 4. ボディーパーカッションで演奏に参加しよう!/3つの「トルコ行進曲」(4)
- 5. 校歌演奏(3)
- 6. ファリャ: パレエ音楽「三角帽子」第1・第2組曲より
  - "序奏""粉屋の踊り""終幕の踊り"(12)

# 派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください

合計 (71名)

出演者( 65名)指揮·粟辻聡 司会·1名 管弦楽·山形交響楽団 63名

スタッフ (6名)

タイ	ムスケジ	ュール	(標準)								
9	10	11	12	13		14		15		16	
	スタッフ到着	と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	楽団員到着	リハーサル	開場	公演 ①	休憩	公演 ②	楽団員退校	スタッフ退校	

#### 実施校への協力依頼人員

・ 楽器の搬入・搬出のため、2名~4名の方、お手伝い下さい。又、楽器搬入の困難な会場の場合(体育館にトラックが横付け出来ない。体育館が2階など)、出来るだけたくさんの方をお手配下さい。

#### 演目解説

### ●スーザ: 行進曲「星条旗よ永遠なれ」

生涯で100以上の行進曲を作曲し「マーチ王」と呼ばれたスーザの代表曲「星条旗よ永遠なれは」1987年にアメリカの公式行進曲に制定され、第二のアメリカ国歌とも称される作品です。曲の後半はアメリカの3つの地域をイメージして作られており、国旗の下に団結しようとの思いが込められています。

### ●メンデルスゾーン:劇付随音楽「夏の夜の夢」より"結婚行進曲"

この曲は同名のシェイクスピアの戯曲につけられた付随音楽の1曲で、全曲中最もよく知られている曲です。トランペットのファンファーレで華やかに始まる為、実際の結婚式でもよく使われとても豪華で幸せな気分を演出してくれる名曲です。

## ●C. ガルデル:ポル・ウナ・カベサ

C. ガルデルは、<u>タンゴ</u>歌手であると共に、作曲から俳優までこなすアルゼンチンの国民的英雄で、彼の作品は数多くのタンゴ楽団のレパートリーとして取り上げられ、今日でも世界中の人々に愛され続けています。映画「セント・オブ・ウーマン」ではダンスを踊るシーンで使用されました。

#### ★オーケストラと共演!

- ●ボディーパーカッションで演奏に参加しよう!/3つの「トルコ行進曲」
  - (3つのトルコ行進曲)は、身体を楽器に、リズムを作り、オーケストラ演奏に参加して、作品を作ります。
- ●**合唱「各校校歌」**: 皆さんの学校の校歌を、オーケストラの演奏で歌いましょう。
- ●ファリャ:バレエ音楽「三角帽子」第1・第2組曲より"序奏""粉屋の踊り""終幕の踊り" スペインを代表する作曲家ファリャがロシアのバレエ団に依頼さ作曲されたのがこのバレエ音 楽「三角帽子」です。

物語のあらすじは、悪代官が美しい粉屋の奥さんに手を出そうとしますが、なかなかうまくいかず、粉屋の旦那さんの誤解もからみ終始ドタバタしますが、最後には恥をかいた悪代官が逃げ出し、粉屋の夫婦も仲直りをするというものです。

今回は組曲の中から「序奏」「粉屋の踊り」「終幕の踊り」の三曲をお聴きいただきます。

# 児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

- ●歴史的にオーケストラは、楽器の発明、合唱や吹奏楽などとの出会いによって、表現力とその 機能を拡大してきました。今回の公演では、皆さんに"表現装置オーケストラ"の一員として活 躍していただきます!
- ①ボディパーカッション:みんなさんの身体を使って演奏にご参加いただきます。
- ②校歌を、学校の先生が指揮するフル・オーケストラの伴奏で歌っていただきます。

# 児童生徒とのふれあい

コロナ禍において、なかなか皆様との触れ合いを持つのが難しい状況ではございますが、ボディパーカッションでの演奏へのご参加や、校歌をオーケストラとご一緒にお歌いいただく中で、音楽がより身近に感じられるようなコミュニケートが取れる様努力してまいります。